

合志市子どもの読書活動推進計画

子どもの読書環境日本一を目指して

～子どもたちの夢と生きる力を育む読書活動の推進～

合志市では、平成20年3月に「合志市子どもの読書活動推進計画」を策定しました。

平成13年12月に「すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動ができるような、環境が整備されなければならない」を基本理念とした「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布、施行されました。

合志市では、この法の基本理念を尊重し、家庭、地域、学校がともに連携し、子どもの読書活動の推進へ向け取り組んでいくことを目指して、「合志市子どもの読書活動推進計画」を策定しました。



合志市子どもの読書活動推進計画

<計画の目標>

- 家庭、地域、学校において子どもが読書に親しむ機会の提供
- 子どもの読書活動を推進するための施設、設備その他の諸条件の整備・充実
- 図書館、学校、民間団体とのパートナーシップによる取り組みの推進
- ユニバーサルデザインの視点を踏まえた子どもの読書活動の推進
- 社会的機運の醸成のための啓発広報の推進

<計画の期間>

平成20年度から平成24年度までの5年間



地域における具体的取り組み

- 地域での子どもの読書推進活動に関する取り組みへの支援
- 読書ボランティアや文庫活動への支援
- 学童保育への支援
- 移動図書館車の充実
- 子育て支援センター事業の充実
- 社会教育関係団体における子どもの読書活動の推進

市立図書館における具体的取り組み

- 良質の図書等の収集・提供・保存
- 全ての人が利用しやすいような施設環境の充実
- 司書等の研修と適切な配置
- 情報発信の充実
- 「布の絵本」の提供
- 学校図書館等との連携や協力体制の充実
- 全ての子どもたちへの読書活動の推進
- 「子ども読書の日」を中心とした啓発広報
- おはなし会等各種事業の充実
- 子どもの読書活動に関するボランティア活動への支援

市立小・中学校および特別支援学校における具体的取り組み

- 子どもたちの読書好きを増やすための指導の充実
- 子どもたちへの読書指導の工夫・改善
- 学習活動を支援する資料の収集と提供
- 調べ学習等での学校図書館の積極的な活用
- あらゆる児童生徒が安心して利用できるための施設環境の充実
- 子どもの読書活動を支援する図書館ネットワークシステムの充実

幼稚園・保育園(所)における具体的取り組み

- 本の読み聞かせ等の継続
- 図書スペースの確保と充実
- 保護者への働きかけ
- 各施設・ボランティア団体との連携
- 障がいのある子どもたちへの読書活動推進の諸条件の整備・充実

それぞれの家庭で 取り組んでいただきたいこと

- 子どもたちの身近に
絵本や児童書を置きましょう。
- 絵本の読み聞かせを通して
家族のふれあいを深めましょう。
- 地域のおはなし会などに積極的に
参加しましょう。
- 家族ぐるみで読書を楽しみましょう。

発行／合志市・合志市教育委員会

〒861-1104 熊本県合志市御代志 1661-1
ホームページ <http://www.city.koshi.lg.jp/>

編集／生涯学習課(図書館)

TEL 096-242-5555(図書館) ファックス 096-242-2817
E-mail gakusyu@city.koshi.lg.jp <gakusyu@city.koshi.lg.jp>

子どもを取りまく あらゆるところでの読書活動

家庭では

子どもは、家族の温かいふれあいの中でいろいろな体験をすることによって基本的な生活習慣を身につけ、言葉を学び、感性を育み成長します。

子どもが読書習慣を身につけるためには、大人が子どもの読書活動の意義と重要性を認識し、大人自身が家庭において読書をする姿勢を示すことが大切です。子どもが幼いころから家族ぐるみで本に親しみ、一緒に図書館に行くなど、子どもが読書の楽しさと出会えるきっかけをつくったりすることも大切です。

地域では

幼い頃の思い出は生涯記憶に残ります。子どもが育つ身近な地域において、大人が民話を語ったり読書する姿に触れることは、地域の人とのぬくもりを肌で感じ、自分の存在は大切に思われていると気づくことにつながります。そして、子どもの生涯を支える地域の愛情の体験を築きます。子どもを取り巻くあらゆる立場の大人が、読書活動に理解と関心をもち、連携・協力して読書活動の推進をすることが大切です。

現在、合志市では各種読書活動ボランティア団体や、地域文庫が地域での子どもたちの読書活動に携わっています。

また、市立図書館、児童館、子育て支援センター等でも子どもたちやその保護者への様々な読書活動の推進を行っています。

市立図書館では

市立図書館は、たくさんの本との出会いや、問題を解決するために必要な情報を得たり、相談することができる場所です。

図書館では「おはなし会」などの子どもの読書関連行事の開催や、子どもの発達段階や興味に応じたおすすめ本リストの作成をしています。また、ヤングアダルトコーナー、子育て支援コーナーなどの設置により、子どもたちが読書に関心を持つような環境づくりに努めています。

学校では

学校図書館は、教育課程の展開に寄与することを目的とし、心を育む読書センター・知を鍛える学習情報センターの二つの役割をもっています。

21世紀に生きていく子どもたちが、読書を通して未知の世界を知り、新たな知識を獲得し、「生きる力」を身につけていくために、発達段階に沿ってより適切な方法を考え、組織的、計画的に読書指導を行っています。

幼稚園・保育園(所)では

幼稚園・保育園(所)は、子どもたちが一日の多くの時間を先生や友だちとの集団生活の中で過ごす場所です。幼稚園・保育園(所)では、子どもが言葉や文字を覚えるこの時期に、絵本の読み聞かせなどの読書活動を積極的に保育の中に取り入れています。集団の中での読書活動は、家庭とはちがう一体感の中でイメージをふくらませ、豊かな心を育む読書体験を拓けることから、子どもたちの成長過程において欠かすことができないものです。

幼稚園・保育園(所)は保護者会などあらゆる機会を通して、読書活動の大切さや楽しさを伝え、家庭においても読書活動をすすめるよう促す役割を担っています。

